

谷村城 遺跡見学会資料

平成27年6月14日(日)

谷村城の概要

谷村城は山梨県東部地域を治めるために築かれた江戸時代の城です。現在の都留市役所や谷村第一小学校付近に位置していたと推定されています。発掘調査を実施している場所は、谷村城下町における武家屋敷の一角に位置していました。(都留市中央から上谷一・二丁目にかけて「谷村城」という遺跡名称で登録。)

調査原因: 甲府地方裁判所都留支部庁舎建設事業
 調査面積: 1,111㎡
 調査機関: 山梨県埋蔵文化財センター
 調査期間: 平成27年4月24日～平成27年6月29日(予定)

平成26年度の調査成果

- ・縄文時代の遺物が、確認されました。□
- ・猿橋溶岩を避けるように、平安時代の遺構が残されています。□
- ・中世の遺構・遺物が検出されました。谷村館の城下に関連する遺構群の可能性がります。□
- ・江戸時代における遺構の配置が大きく変わっているが、谷村城下町と谷村陣屋の時期差と考えられます。
- ・谷村陣屋の時代における、豊富な遺物が検出された。特に動物遺体の同定により、当時の食生活が推定できます。□
- ・近代における、谷村区裁判所の遺構群が盛土層の下に保存されています。|

検出された遺構一覧

■ 第1面: 近代の生活面

・石列遺構	1
・敷石遺構	1
・通路状遺構	1
・水路	1
・礫集中	2
・土坑	1
・溝状遺構	2
・瓦溜まり	3

■ 第3面: 近世、中世の生活面

・石列遺構	1
・礫集中	3
・土坑	43
・溝状遺構	8
・焼土集中	1
・炭化物集中	1
・瓦溜まり	1

■ 第2面: 近世、近代の生活面

・道路状遺構	1
・土坑	14
・焼土集中	5
・瓦溜まり	5

■ 第3面下: 近世の生活面

・礫集中	1
・土坑	4
・溝状遺構	2

■ 第4面: 近世、中世、古代の生活面

・土坑	88
・溝状遺構	5
・炭化物集中	1

平成27年度の調査成果

- ・甲府地方裁判所都留支部の敷地全体に遺構が残されていることが確認されました。
- ・近世の生活を物語る様々な遺物が出土しました。

検出された遺構一覧

■ 第1面: 近代の生活面

・石列遺構	1
・敷石遺構	2
・水路	2
・礫集中	1
・焼土集中	2

■ 第3面: 近世の生活面

・石組	4
・井戸	2
・礫集中	8
・土坑	3
・溝状遺構	5

■ 第2面: 近世の生活面

・道路状遺構	1
・礫集中	1
・土坑	1
・溝状遺構	6
・焼土集中	3



1 石列遺構検出状況(第1面)



2 2号敷石遺構検出状況(第1面)



3 1号敷石遺構検出状況(第1面)



4 2号水路検出状況(第1面)



5 1号水路検出状況(第1面)



6 道路状遺構検出状況(第2面)



7 道路状遺構検出状況(第2面)



8 22号溝状遺構検出状況(第2面)



9 動物遺体検出状況(第2面)



10 1号石組、2号石組検出状況(第3面)



11 30号溝状遺構検出状況(第3面)



12 26号溝状遺構検出状況



13 遺物出土状況(第3面)



14 遺物出土状況(第3面)



15 遺物出土状況(第3面)